

内野・五十嵐まち協だより

第13号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 令和2年8月



コロナに負けてらんねてえ 内野一斉クリーンデー



新潟市補助事業である内野一斉クリーンデーは、今年は6月7日～6月14日に行われましたが、例年とは異なり、新型コロナウイルス感染防止に配慮したものとなりました。

作業の性質上、密閉ではないものの、密接は避けられない場面もあるため、互いの距離の確保やマスク着用、熱中症に対する注意等、事前に作業上の留意事項をお願いしました。

それでも、多数の方々が参加してくださったのは、コロナに負けずに地域をきれいにしたいという内野住民の意思の表れだったと思います。

今回は、市の補助金で購入したごみ拾い用の長いトングも、この作業で活躍してくれました。

(生活環境部副部長 櫻井哲資)

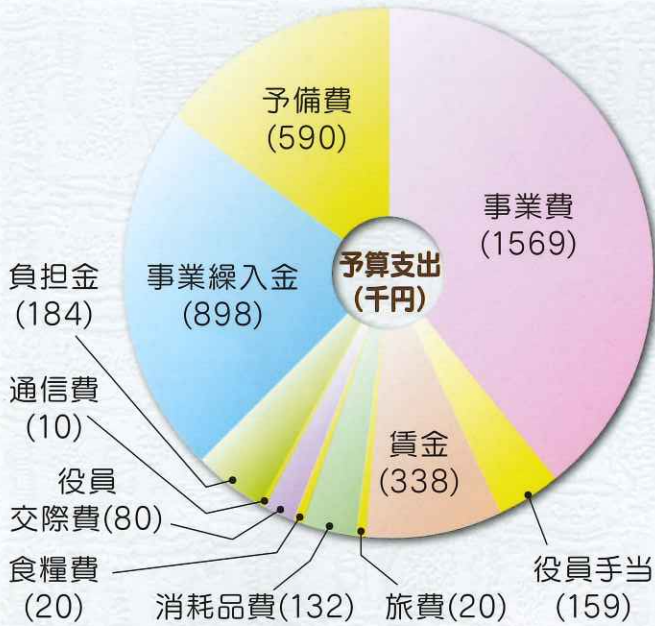
決算 及び 予算

※令和元年度決算(平成31年4月1日～令和2年3月31日) 令和2年度予算(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

● まちづくり協議会

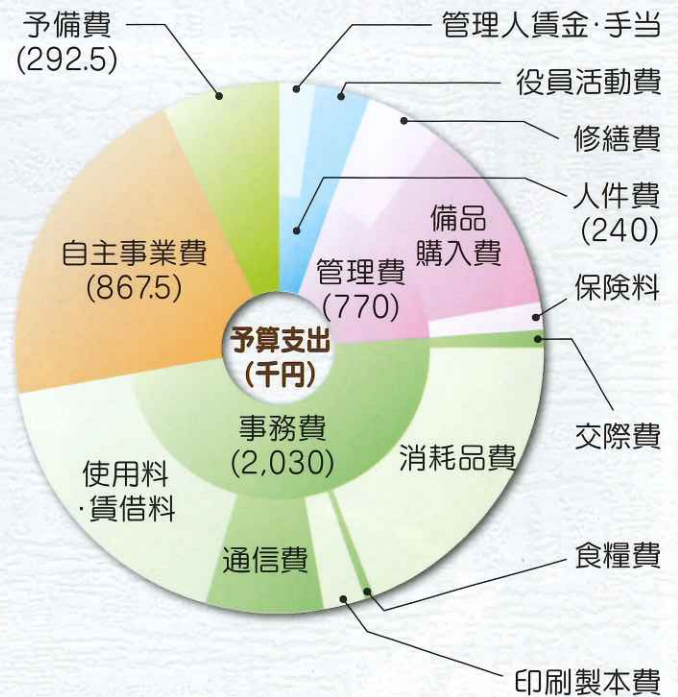
令和元年度決算	令和2年度予算
収入 2,845(千円)	収入 4,000(千円)
支出 2,395(千円)	支出 4,000(千円)
繰越 450(千円)	

※市民大運動会会計は、事業繰入金として協議会の会計に繰り入れられました。



● まちづくりセンター管理運営費

令和元年度決算	令和2年度予算
収入 6,358(千円)	収入 4,200(千円)
支出 5,167(千円)	支出 4,200(千円)
繰越 1,191(千円)	



● 指定管理料

令和元年度決算	令和2年度予算
収入 5,733(千円)	収入 5,849(千円)
支出 5,619(千円)	支出 5,849(千円)
繰越 114(千円)	

● 市民大運動会

令和元年度決算	令和2年度予算
収入 898(千円)	収入 0(千円)
支出 0(千円)	支出 0(千円)
繰越 898(千円)	



令和2年度事業計画

※新型コロナウイルスの影響により変更・中止の可能性があります。
 ※今年度予定していたキッズルームは中止となりました。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 年3回 まち協だより | 10/27・12/26 内野地区カーリンコン大会 |
| 年2回 高齢者の集い | 11/6～11/15 猪爪彦一 絵画展 |
| 6月～9月 防犯パトロール | 11/28 利用団体代表者会議 |
| 6/14 内野一斉クリーンデー | 11/29 講演会 |
| 8/18～8/21 夏休み子ども劇場 | 12月 カレンダー作成 |
| 9/4～9/13 佐々木進 写真展 | 12/1～2/28 2020 光のパフォーマンス |
| 10月 うちの暖簾会 写真展 | 時期未定 防災・防犯マップの作成 |
| 10/2～10/11 佐々木呼雲 陶芸展 | |



おらが団体

当協議会の構成団体を紹介するコーナーです♪
初回は「越後新川まちおこしの会」様です。



150年前に作られた【慶応の底樋模型】

請う新川開削200年祭!

越後新川まちおこしの会は、新川の歴史およびその流域で育まれた産業や文化について理解を深め、その環境保全につとめながらさまざまな活動を通じて、流域および周辺地域のまちおこしに寄与することを目的に、平成19年2月に発足した会です。

文政3年(1820)1月西川の底に新たな川を通すため二門の底樋が完成してから、200年に成ります。当会の前会長佐藤正人さんが、『おめでとう新川誕生200年《新川は地域の宝》未来に語り継ごう新川の歴史!』と銘打って、令和2年度に、この歴史的事実の周知を図るため、様々の行事を企画しました。まずは、内野まちづくりセンターの1階ロビーに、3月19日から150年前に作られた【慶応の底樋模型】の展示を始めました。次に、西区自治協議会と当会の共同で『十返舎一九でたどる「新川開削ものがたり」』を完成させ、令和2年2月15(土)上映会を催しました。内野まちづくりセンターホールに収容人員を大幅に超える方々が来られ、会場に入れない人が多数おり、もう一度上映会を開催すると約束してお帰りいただきました。ところが、コロナの発生で、いつ2回目を行えるかいまのところ不明です。さらに、内野で生まれ育った、佐藤正人(市議)中原八一(市長)、藤沢周(芥川賞作家)の御三方の鼎談を



内野まちづくりセンター3階ホールは
大勢の立ち見も出ました

5月末に行う予定でした。現在、開催は未定ですが、令和2年度中に200年祭として出来ればと思っております。

当会の渡邊宏海さんが新川開削に対して、『技術と工夫と気概で越後人は、19世紀当時最先端の工事を成し遂げ、21世紀の今に新川を残しました』と言っています。この精神と『「治水」は「治政」の根幹である』ことは、200年後も変わらないと信じます。

(越後新川まちおこしの会
会長 山中 清蔵)

スマホで映像が
見れます



内野まちづくりセンターからのお知らせ

当館は新型コロナウイルス感染症のため臨時休館しておりましたが、6月2日(火)より開館いたしました。ご利用にあたりましては、新しいガイドラインを遵守し、引き続き感染防止対策へのご協力をお願い申し上げます。

【貸館の新しいご利用方法】

6月2日より「新潟市のガイドライン」に沿ってのご利用をお願いしております。

①ご利用前(入館時部屋に行く前)

- 全員の手洗いまたは消毒、マスク着用(無い場合原則団体内で用意)
- 体調のすぐれない方はご遠慮ください

②ご利用時

- 「チェックリスト」に基づき全員の対策を確認
※提出不要: 1ヶ月間各団体代表者で保管
- 「参加者名簿」の作成
※提出不要: 1ヶ月間各団体代表者で保管
様式は自由
- 部屋定員の概ね2分の1以下で十分距離がとれる人員
(例: 長机1台に1名、手を広げて触れない距離など)
- 対面を避け、会話や発声の際もマスク着用
- 大声や呼気が激しくなる活動は控える

- 1時間に1回は窓を開け換気
(例: 10分間、2方向を同時に開ける)

③ご利用後

- 使用した机、イス、スイッチ、ドアノブ等のアルコール消毒

- 貸出物の分別返却など

※感染リスクが高い次の活動は特に注意し十分に対策を行う

- 調理、会食を伴う活動
- 密接が避けられない活動
(囲碁、将棋、麻雀など)
- 専ら運動することを目的とした活動
(踊り、ダンス、体操、運動など)
- 大きな声を出すことや歌うこと
(合唱、カラオケ、詩吟、民謡、謡曲など)



【1階の学習室・交流スペース・ロビーのご利用方法】

開館に伴い、席数を減らしたうえでご利用を再開しております。以下の感染対策にご協力をお願いします。

- ① マスク着用
- ② 発熱等の風邪の症状がない
- ③ 利用前に手洗いまたは手の消毒を行う
- ④ 対面・隣接を避け、手の届かない距離で利用
- ⑤ 近距離での会話や大声の発生をしない
- ⑥ 飲食の際は手洗いの徹底や飛沫を飛ばさない
- ⑦ 利用は必要最小限に留め長時間利用しない
- ⑧ 1時間に1回程度換気を行う(学習室のみ)など

以前に比べ、皆様のご利用のマナーがよくなっているというお話をお聞きします。嬉しいことです。これからもお互いを気づかいながら利用できる様、皆様のご協力をお願いします。

※令和2年7月15日時点での情報です。
内容は変更となる場合があります

最新情報及び詳細は、内野まちづくりセンター管理部のホームページをご覧ください。

<https://uimachikyuu.wixsite.com/u-machisen>



内野小学校6年生の児童の皆さんが植えてくれた“日日草”です。元気に咲いてます♪



※この広報誌「内野・五十嵐まち協だより」は「新潟市補助事業」を利用して発行しています。